

大館市 A I オンデマンド型相乗
エアポートタクシー事業
優先交渉権者選定基準

令和 6 年 7 月 5 日
大館市

1. 優先交渉権者の決定方法

(1) 対面審査（プレゼンテーション及びヒアリング審査）の後、審査委員会による評価を経て、本事業の補助金交付候補者を選定する。

(2) 審査における評価項目および点数は、次のとおりとする。詳細は、別紙「評価シート」を参照のこと。

評価項目	評価内容	配点
① 実施体制	・事業を実施する上で必要な体制が整っているか ・乗務員の勤務等の管理体制、日常的な車両の点検や整備体制、安全運行に関する乗務員への指導及び教育体制が整っているか ・類似の業務実績や経験を有しているか ・本業務を期間内に完了できる実現可能なスケジュールになっているか	30点
② 企画提案内容	・他自治体の事例や今後の技術革新を見据え、市民生活の質的向上や地域の活性化に有効な提案か ・利用者、運行事業者等いずれにとっても効率的且つ利便性の高いシステムであるか。また、新たな交通サービスの構築に向け、システムの拡張性が期待できるか。 ・本業務を主体的にリードし、自走に向けた取り組みができるか。 ・キャンペーンやプロモーション、チラシによる利用促進が図られているか ・高齢者、障がい者及び妊婦等の利用者に対する配慮が十分に考えられているか ・インバウンドへの対応はとられているか ・継続的に事業評価ができ見直しやすい内容か	40点
③ プレゼンテーション	・事業の着眼点・実施方針が適切で、取り組み意欲が強く感じられる ・質問に対する応答が明快、かつ迅速である	10点
④ 価格提案	・運賃、見積価格が仕様書及び実施要領に基づく提案上限額の範囲内であり、他の提案価格との比較において優位性があるか。	40点
合 計		120点

(3) 選定方法

(2) の合計（審査委員全員の合計）が最も高い者を「最優秀提案者」として選定する。また、二番目に高い者を「優秀提案者」に選定することとし、最優秀提案者が辞退等した場合は、優秀提案者を最優秀提案者として繰り上げるものとする。

ただし、評価点合計の6割を最低基準点とし、最低基準点に満たない者については、最優秀提案者及び優秀提案者に決定しないものとし、各評価項目において基準点（6割）を下回る項目があった場合は、審査委員の協議により補助金交付候補者を選定することとし、応募者が1者の場合も同様とする。

合計が同点の場合は項目毎に比較し、①企画提案内容、②業務実施体制の順で、高い者を上位とする。①、②とも同点の場合は、審査委員の協議により上位を選定する。

(4) 選定結果の通知および公表

最優秀提案者、優秀提案者として選定された者に対しては、書面によりその旨を通知するとともに、選定されなかった者に対しては、書面によりその旨と理由を通知する。また、各企画提案者（最優秀提案者以外の者については会社名を除く。）に関し、(2) の評価項目ごとの評価点数を大館市ホームページで公表する。

大館市AIオンデマンド型相乗エアポートタクシー事業 評価シート（案）

審査委員：

事業者名【 A社 ・ B社 】

評価項目	番号	評価の着眼点		評価及び評価点数					得点
				良	概ね良	普通	やや不十分	不十分	
実施体制	1	実施体制	業務遂行のための適切な体制（人員配置及び役割分担）となっているか。業務遂行に必要な外部ネットワークやバックアップ体制が整っているか。	10	8	6	4	2	
	2	運行の安全性	日常的な車両の点検や整備体制、安全運行に関する乗務員への指導及び教育体制が整っているか。	10	8	6	4	2	
	3	スケジュール	本業務を期間内に完了できる実現可能なスケジュールになっているか。各工程において、適切な作業期間が確保されているか。	10	8	6	4	2	
①計 / 30点									0
企画提案内容	4	提案の先進性	市の方針や計画を十分に理解した上で、その専門的立場から他自治体の事例や今後の技術革新を見据え、市民生活の質的向上や地域の活性化に有効な提案であるか。	10	8	6	4	2	
	5	システムの利便性	AI、IoT等の最新技術を活用し、利用者、運行事業者等いずれにとっても効率的且つ利便性の高いシステムであるか。また、新たな交通サービスの構築に向け、システムの拡張性が期待できるか。	10	8	6	4	2	
	6	マネジメント力・計画の進行管理	・本業務を主体的にリードし、自走に向けた継続的な運行への取り組みが考えられているか。 ・キャンペーンやプロモーションの実施などによる利用促進 ・市で必要とする運行資料の作成 ・高齢者や障がい者などへの対応 ・インバウンドへの対応 ・交通事業者との密な連携 ・他分野連携施策への提案 ・利用実績データにより継続的にPDCAサイクル等による事業の評価ができ、見直ししやすい内容になっているか。	20	16	12	8	4	
②計 / 40点									0
プレゼンテーション	7	プレゼンテーション	事業に関する知識が十分あり、わかりやすい説明となっているか。本業務に対する意欲や本業務に積極的に取り組む姿勢が感じられるか。	10	8	6	4	2	
③計 / 10点									0
価格提案	8	運賃	本仕様書に基づく提案上限額の範囲内であり、他の提案価格との比較において優位性があるか。	20	16	12	8	4	
	9	見積書価格	本実施要領に基づく提案上限額の範囲内であり、他の提案価格との比較において優位性があるか。	20	16	12	8	4	
④計 / 40点									0
総合計 (①+②+③+④) / 120点									0

【選定方法】

- ・審査委員全員の合計が最も高い者を「最優秀提案者」として選定する。
- ・二番目に高い者を「優秀提案者」に選定し、最優秀提案者が辞退等した場合は優秀提案者を繰り上げるものとする。
- ・評価点合計の6割を最低基準点とし、最低基準点に満については最優秀提案者及び優秀提案者に決定しないものとする。また、各評価点項目において基準点（6割）を下回る項目があった場合は、審査委員の協議により受注候補者を選定する。
- ・合計が同点の場合は、各項目毎に比較し、①企画提案内容、②業務実施体制の順で、高い者を上位とする。
- ・①、②とも同点の場合は、審査委員の協議により上位を選定する。